

ひけつ5 コミュニケーション上手になろう

(24) 家族で話し合おう

●テーマの背景、解説

家族間のコミュニケーションがきちんとできている家庭では、インターネット上の問題行動が少ないと言われています。家庭内の対面のコミュニケーションおよび対面のコミュニケーションを補完するネットコミュニケーションがますます重要になってきています。ネットコミュニケーションの手段は、無料通話アプリ、スカイプなど、さまざまなツールが出ており、家族間でコミュニケーションしやすい環境は整ってきています。

「家族で話し合おう」のエピソードでは、単身赴任中の父親を含め、家族がそれぞれバラバラの生活をしていましたが、主人公のミサキさんが父親に相談して悩みを解決し、ネットでコミュニケーションすることの大切さに気づくストーリーになっています。

一方、最近の少年少女が巻き込まれる犯罪の背景に、社会的な格差の問題が影を落としています。シングルマザーが昼夜兼行で働き、子どもとのコミュニケーションができず、子どもが犯罪に巻き込まれた事件もあります。

単に家族間のコミュニケーションの問題だけでなく、社会的な問題もはらんでいます。

●事例等の紹介

内閣府

平成19年版国民生活白書 第1章第3節 家族のつながりの再構築に向けた新たな動き
http://www5.cao.go.jp/seikatsu/whitepaper/h19/01_honpen/html/07sh010301.html

※P52以降 ITの活用によって家族のつながりを深める

mixi, Inc.

家族アルバムみてね

<https://mitene.us/>

Lifull Fam

パパとママでチームになろう

<http://lifull-fam.com/appinfo/>

●行動目標、学習目標

| | |
|------|--|
| 行動目標 | <ul style="list-style-type: none">・家族で問題点などを話し合い（対面で）、ネットでもコミュニケーションすることができる。・何か困ったことがあったら、家族に相談することができる。 |
| 学習目標 | <ul style="list-style-type: none">・何か困ったことがあったら、家族に相談することにより、解決策を見つけることができることを理解する。・家族のことをお互いに知り合うことの大切さを理解する。・家族の間のコミュニケーションができていない家庭では、子どもがネット上の問題行動を未然に防ぐ可能性が高いことを理解する。 |

●指導案

| 所要時間 | 学習活動 | ファシリテーションの観点からの指導上の注意点 | ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点 |
|------------|---|--|--|
| 導入① 3分 | <ul style="list-style-type: none"> アニメコンテンツのイントロムービーを見る。 | <ul style="list-style-type: none"> 講師が自己紹介する。 イントロムービーを見せ、登場人物を紹介し、親近感を持たせる。 参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 | |
| 導入② 12分 | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介用のワークシートに記入する。 グループごとに自己紹介する。(名前、学年、好きなアニメ、インターネットをどのように使っているか、インターネットにつながる端末は何を使っているかなど) | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介用のワークシートに記入させ、参加者に自己紹介させる。 双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。 | <ul style="list-style-type: none"> 参加者のインターネットについての知識レベルを合わせる。 |
| 導入③ 5分 | <ul style="list-style-type: none"> 家族のコミュニケーションについての講師の説明を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 学習会の目的を共有して、意識をそろえる。 | <ul style="list-style-type: none"> 学習テーマは「家族で話し合おう」であることを示す。 |
| 展開① 10分 | <p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「家族で話し合おう」のアニメコンテンツを見る。 | <ul style="list-style-type: none"> 講師が音読する。 必要に応じて参加者がアニメの登場人物のせりふを読ませる。 | |
| 展開② 15分 | <p>【コンテンツの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートにどんな方法で山本家のみんなはコミュニケーションしたのかを記入する。 設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。 どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。 | <ul style="list-style-type: none"> 正解ではなく、自分の身のまわりのことを考えて、行動を考えさせる。ワークシートに記入させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 家族のコミュニケーションについて、子どもたちが感じていることを引き出す。 |
| 展開③ 5分 | <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 注意ポイントを学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。 解説ページの項目を音読させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 注意ポイントを解説する。 |
| 展開④ 20分 | <p>【ディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の家ではどのように家族で話し合っているかを紹介する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 各家庭でのコミュニケーションの好事例があれば、シェアする。 |
| まとめ 15分 | <p>【まとめ・振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中でどのように行動を変えていくかを発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> 山本家スマホのひけつを確認する。 振り返りをする中で、感じたことや気づきを定着させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 学習したことを日常生活の中で生かすように促す。 「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」を予習・復習するように促す。 |

●講師シナリオ案

| テーマ | 講師シナリオ案 | 指導・発問のポイント |
|----------------------|--|--|
| <p>導入① (3分)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。今日は〇〇と呼んでください。よろしくお願いします。 これから「ネット社会を生きる力—インターネットを使いこなす6つのひけつ」という教材を使って学習します。（画面を見てください。「アニメ教材をはじめる」をクリックすると、教材インデックスが表示されます。） 6つのひけつは、「ルールを守ろう」「ネットと上手につきあおう」「自分の身を守ろう」「情報を上手に発信しよう」「コミュニケーション上手になろう」「明日の情報社会をささえよう」に分かれています。今日は、ひけつ5「コミュニケーション上手になろう」の「家族で話し合おう」という教材を使って進めていきます。 ではここで、皆さんと一緒に学習するキャラクターを紹介しましょう。 Dr.山本は、主人公の山本ショウくんの30年後の姿で、科学者になっています。 すどっちは、Dr.山本が生み出したロボットで、時間を行き来することができます。 それでは、イントロムービーを見てみましょう。 今日の学習に登場するのは、山本ミサキさんと友だちのユイです。 | <ul style="list-style-type: none"> 教材全体の構成を説明する。 参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 アニメコンテンツの登場人物を紹介し、親近感を与える。 |
| <p>導入② (12分)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 次は、みなさんに自己紹介してもらいます。 自己紹介用のワークシートを用意しました。ここに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、インターネットをどのように使っているか、何を使ってインターネットにつなげているかなどを記入してください。 また、この学習会で呼んでもらいたい名前を名札に書いてください。（ワークシート記入 2分） 書けましたか？ それでは、自己紹介をお願いします。 | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介をもとに双方向コミュニケーション。 インターネットとどんな関わり方をしているかを対話しながら引き出す。 |
| <p>導入③ (5分)</p> | <ul style="list-style-type: none"> さて、最初にお話ししましたが、今日の学習のテーマは「家族で話し合おう」です。 Q みなさんは、家族でどのようにネットコミュニケーションをしていますか？ 今日は、対面のコミュニケーションだけでなく、家族間でネット上でコミュニケーションしたらいいかを学んでいきましょう。 | <ul style="list-style-type: none"> 学習のテーマを明確にする。 |

| | | |
|----------------------|---|--|
| <p>展開① (10分)</p> | <p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> これからアニメを見ていただきますが、テーマに沿ったエピソードが出て来ます。 それでは早速アニメを見てみましょう。(アニメコンテンツを見せる。) 登場人物は、山本ミサキさんとお父さん、お母さん、ショウくんです。 いかがでしたか？ 次は皆さんがミサキさんのせりふを読んでみてください。すところは私が担当します。 アニメーションの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。 ワークシートを配ります。どんな方法で山本家のみんなはコミュニケーションしたのかを記入してください。(ワークシート記入 5分) <p>Q どんな方法で山本家のみんなはコミュニケーションしたのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> (子ども)・・・ | <ul style="list-style-type: none"> 講師が字幕を音読する。 参加者がせりふを読み、参加意識を高める。 ワークシートを配布する。 参加者がワークシートに記入しているかどうかを確認する。 |
| <p>展開② (15分)</p> | <p>【コンテンツの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな方法で山本家のみんなはコミュニケーションしたのでしょうか。 (3つの選択肢を表示する。) 3つの選択肢はこの通りです。 自分だったらどんな行動をとるか、選択肢を選んでください。 そしてなぜそれを選んだのか、その理由をワークシート2に記入してください。(ワークシート記入 3分) <p>Q 皆さんはどの選択肢を選びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①を選んだ人？ (挙手) ②を選んだ人？ (挙手) ③を選んだ人？ (挙手) 意見が分かれましたね。 <p>Q ではまず、①を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ②を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ③を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> この3つの選択肢はどれも正解です。どの選択肢を選んでも、家族間のコミュニケーションが広がったことがわかりましたね。 | <ul style="list-style-type: none"> どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。 子どもの回答に対して、まず受け入れる。 |
| <p>展開③ (5分)</p> | <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ではここで、今日の学習内容を、解説ページを見ながら整理しておきましょう。 ①家族で共通のアプリを使ってコミュニケーションして、顔を合わせたコミュニケーションを補ったのがよかった。 ②困ったことがあっても、お父さんに相談して解決したのがよかった。 ③顔を合わせて話すだけでなく、家族でインターネットを使って、家族の情報を知り合ったのがよかった。 それでは、解説ページをみなさんに音読してもらいます。 | <ul style="list-style-type: none"> 解説ページを開く。 参加者に音読させる。 |

ネット社会を生きる力
インターネットを使いこなす6つのひけつ

| | | |
|---------------------------|--|-------------------------|
| <p>展開④ (20分)</p> | <p>【ディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> • それでは、皆さんの家で、インターネットを使ってどのようなコミュニケーションをしているか、グループに分かれて話し合ってみましょう。 • グループごとに、司会進行役、記録係など、役割を決めてください。 • どんな意見が出ましたか。グループごとに発表してください。 • 家庭のコミュニケーションでいいアイデアがあったら、ぜひ皆さんのおうちでもとり入れてください。 | |
| <p>まとめ・振り返り (15分)</p> | <ul style="list-style-type: none"> • それでは最後に、家族のコミュニケーションのマイ・ルールをワークシート 3 に書いてください。 • それでは、皆さんのマイ・ルールを発表してください。 <p>• 皆さん、いろいろな気づきがありましたね。インターネットには、家族間のコミュニケーションを密にするツールがたくさんあります。そうしたツールを使って、直接会うコミュニケーションだけでなく、ネットコミュニケーションで家族の絆を深めていけるといいですね。</p> <p>• 「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす 6 つのひけつ」というサイトには、他にもたくさんの教材があります。ひけつのタブをクリックすると項目が次々と出て来ますので、自分一人でも学習することが出来ます。ぜひ試してみてください。</p> <p>• これから皆さんは、家族とのコミュニケーションをどうしたらいいかを考える場面がたくさんあると思います。そんな時は、今日の学習を生かしてインターネット社会を生き抜いて行ってくれたら嬉しいです。</p> <p>• 以上で今日の学習会を終わります。ありがとうございました。</p> | <p>• 山本家スマホのひけつを開く。</p> |